

1 文献名
『大王町立波切小学校百周年記念誌』
2 学校名
波切小学校
3 災害名
昭和 34 年（1959 年）伊勢湾台風
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
（2）学校内や地域の被害の状況
第一校舎西側 8 教室が倒壊し（校長室、職員室、普通教室 6）、残り 6 教室も大破した。第二校舎は、ガラス戸及び雨戸、屋根瓦が多数飛散、理科室棟・創作室棟は、瓦及びガラス戸が飛散、講堂南の 2 教室は大破した。講堂は西へ傾斜し、天井全部が破損、屋根スレート 300 枚が飛散した。（P6）
（3）復旧の様子
9 月 27 日に管理室より重要書類を搬出した。10 月 1 日より 3 日間、PTA 会員の奉仕により、10 月 8 日より 3 日間、町民奉仕により、それぞれ後片付けを行った。 10 月 8 日より、全学年二部授業が開始され、10 月 15 日より、第四学年以上が正常授業となった。（P6）
（4）体験談
（5）教訓など
（6）その他
昭和 35 年 2 月 12 日、台風被害見舞として図書 100 冊の寄贈を受けた。（P7）